

開講学科	建築学科	実務家科目				前橋工科大学 シラバス
		—				
科目名	建築ゼミナール	標準対象年次	選択/必修	科目コード		
		3年次	選択	14106601		
担当教員	学科教員全員	単位数	学期	曜日	時限	
		2単位	後期			
授業の教育目的・目標	<p>目的：卒業研究に向けての準備として、より専門性の高い知識の習得と表現手法などの技術を身に付ける。</p> <p>目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 建築学において明らかにしたり、解決すべき現象・問題など研究課題を絞り込む。</li> <li>2. 研究課題に関連する専門書や既往研究の論文を読み込み、専門知識を習得する。</li> <li>3. 各自の研究課題に関連する内容のプレゼンテーションと質疑応答などを実践して、表現手法などの技術を身につける。</li> </ol>					
学科の学修・教育目標との関係	自ら発見した問題を、自ら調べ、自ら考えて解決する能力を身に付けている。					
キーワード	課題設定、文献調査、プレゼンテーション					
授業の概要	学生は研究室に仮配属され、指導教員のもとで卒業研究への準備を進める。					
授業の計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1： 指導教員の指導のもと、研究領域を絞り込む。</li> <li>2： 研究課題に関連する専門書を読み込み、その内容をまとめる。</li> <li>3： 研究課題に関連する既往研究の論文を検索し、整理する。</li> <li>4： ゼミナール形式でのプレゼンテーションと質疑応答などを実践する。</li> <li>5： 研究倫理eラーニングコース等による研究倫理研修を受講する。</li> <li>6： 各自の進捗状況によっては、早い段階で研究テーマを決定し、予備調査を開始するなど、順次、研究を遂行していく。</li> </ol>					
受講条件・関連科目	<p>仮配属される研究室の専門領域と関連の深い科目については、単位を修得しておくこと。</p> <p>3年次後期終了時に卒業研究の着手条件（学生便覧を参照）を満たす見込みがあること。特に3年次前期終了時で総単位数が極端に少ない者、1年次及び2年次の必修科目のうち前期に開講される科目の単位が未修得の者は3年次後期終了時に卒業研究の着手条件を満たせないため、本科目の受講（研究室の仮配属）は認められない。</p>					
授業方法	毎週のゼミなど、指導の教員による。					
テキスト・参考書	指導教員より指示する。					
成績評価	各研究室におけるゼミなどの活動への取り組み状況により評価する。					
履修上の注意	選択科目ではあるが、翌年度に卒業研究に着手する予定の者は必ず履修すること。					